

ログインユーザ：
春原 若菜

シラバス参照

科目名	薬学実習C
配当年次	2年次
開講期間	春学期
単位数	2
担当教員	安藤 祐介(アンドウ ユウスケ) 一色 恭徳(イッシキ ヤスノリ) 岩館 怜子(イワダテ レイコ) 上田 秀雄(ウエダ ヒデオ) 袁 博(エン バク) 大山 翠(オオヤマ ミドリ) 玄 美燕(ゲン ビエン) 武内 智春(タケウチ トモハル) 谷川 尚(タニカワ タカシ) 野村 陽恵(ノムラ ハルエ) 宮本 嘉明(ミヤモト ヨシアキ) 村田 勇(ムラタ イサム) 山足 安子(ヤマアシ ヤスコ) 畑中 朋美(ハタナカ トモミ)
期間・曜日・時限・教室	春学期 月曜日 3時限 10-402 春学期 月曜日 4時限 10-402 春学期 月曜日 5時限 10-402 春学期 火曜日 3時限 10-402 春学期 火曜日 4時限 10-402 春学期 火曜日 5時限 10-402

※	
授業の目的・目標	(1) 授業の概要 本実習は生化学・分子生物学系とキャリア形成系の実習・演習で構成され、関連する知識や手法、技能を学びます。 (2) 授業の目的 生化学・分子生物学系では、生命のプログラムである遺伝子と生命活動を担うタンパク質である酵素や抗体に関する基本的知識や実験技能の習得を目的とします。キャリア形成系では、薬剤師に求められる情報収集能力とコミュニケーション能力の向上、さらには多職種に関する学びを通じてチーム医療の知識習得を目的とします。 (3) 習得できる力 ①知識・理解(DP3)、②汎用的技術(DP3)、③態度・志向性(DP1)、④問題解決能力(DP2) (4) 授業の到達目標 遺伝子やタンパク質に関する基本的知識と汎用技術を習得すること、チーム医療の実現に向けた自己研鑽の必要性を理解することを到達目標とします。
準備学習等の指示	あらかじめ実習書や配布資料をよく読み、内容を理解した上で実習に臨んでください。
講義スケジュール	1. 概論： 実習の概要、目的、進め方を理解する。 2. 導入講義1： 遺伝子取り扱いにおける安全性とゲノム情報の倫理的取り扱いについて概説・尊守できる。 [E2-(8)-③-1] 3-6. PCRによる遺伝子の増幅と遺伝子型判定： PCRの原理を説明し、遺伝子型判定が実施できるとともに、SNPがタンパク質の機能に及ぼす影響について概説できる。 [C6-(2)-1, C6-(8)-3] 7-10. タンパク質の電気泳動による分離： 電気泳動の原理を説明し、タンパク質を分離できる。 [C6-(2)-⑧-1] 11-12. 抗原抗体反応によるタンパク質の検出： ELISAの原理を説明し、タンパク質を検出できる。 [C8-(2)-②-4] 13-14. 酵素活性の測定と解析： 酵素反応を吸光度測定法により測定し、反応速度論的解析ができる。 [C6-(3)-③-4] 15. 生化学的・分子生物学的技術の応用： 2-6の実習内容と関連付けて遺伝子やタンパク質の応用について概説できる。 [C6-(4)-⑥-1] 16. 導入講義2： 医療・福祉・医薬品に関わる情報から課題を見出し、解決に向けて努力する。 [A-(5)-①-1] 17-19. 情報の解析： 与えられた情報の重要点や問題点を抽出できる。 [A-(5)-①-2] 20-21. 情報の統合： 得られた情報を論理的に統合・整理できる。 [A-(5)-①-3] 22-23. 自己意見の確立： 得られた情報を基に、自らの意見を分かりやすく表現できる。 [A-(5)-①-4] 24. 導入講義3： 医療や福祉における多職種連携協働とチーム医療の意義について説明できる。 [A-(4)-1]

	25－26. 医療・福祉における職種： 多職種連携協働に関わる薬剤師や各職種の役割を説明できる。 [A-(4)-2] 27－28. チーム医療の構成員： チーム医療に関わる薬剤師や各職種、患者、家族の役割を説明できる。 [A-(4)-3] 29－30. 多職種連携協働とチーム医療： 多職種連携協働やチーム医療に関わる構成員の役割に基づき、協力・支援を求めるとともに、積極的に役割を果たすよう努める。 [A-(4)-4, -5]
教科書	薬学実習C実習書、配布資料
参考文献	
授業の方法	実習書に基づき、事前説明、実習(60%)および演習(40%)を行う。
成績評価方法	別に掲げるレポート・課題点、態度点評価基準とルーブリック評価表により評価を行う。レポート・課題点、態度点評価基準に基づく評価を68%、ルーブリック評価表に基づく評価を32%として評価する。
オフィスアワー	各教員のオフィスアワー参照
居室	各教員の居室
ホームページ	
その他特記事項	SBOsの記載のない項目は、本学独自の取り組みです。
添付ファイル	